平成３０年（2018 年）１０月１８日

れきみん

資料館だより

No. Ⅲ－１５

相生市立歴史民俗資料館

〈資料紹介10〉新発見！　ペーロン競漕写真

９月 12 日、濱本眞實氏（相生2丁目在住）から、儀礼用装束一式［大正後期に使用ヵ］、ガラスの写真原版３点［1934 年（昭和9）ごろ撮影の天神山遊園地・相生天満神社と 1937 年（昭和 12）ごろ撮影の相生の町並］とともに一枚のペーロン競漕の写真を寄贈していただきました。いずれも貴重なものですが、特にペーロン競漕の写真はこれまで知られていないものでした。相生ペーロンの歴史を探るうえで重要な資料になりうると考えられますので、ここに紹介します。

写真は、縦約 43cm、横約 54cm で、新町（現相生2丁目）の旅館「水月本館」あたりから撮影されたものです。西に向かって競漕する勇壮な３艘のペーロン艇（船）と伴走船（審判船ヵ）が写っています。また、背後には播磨造船所に停泊する日本郵船の貨物船３隻（左から「伊豫丸」「前橋丸」「富山丸」）が写り込んでいます。

濱本眞實氏寄贈のペーロン競漕の写真　1932 年（昭和７）５月 29 日撮影ヵ

撮影時期の記載はありませんが、同じ貨物船が写っている久我商店（天神町=現相生2丁目）発行の絵葉書や他の写真から推定すると、1932年（昭和７）と考えられます。月日については、当時のペーロン競漕（海上大運動会）が海軍記念日であった５月 27 日前後の日曜日に行われていたことから（翌 1933 年は5月 28 日の日曜日に実施）（尾川幾一編 1933 ～ 1939）、５月 29 日（日）の可能性が高いと思われます。

写真をよく観察すると、ペーロンに関する様々な歴史的情報を読み取ることができます。ペーロン艇は、船首側面のマーク（手前から㊦・㊤・㊨）から、1923 年（大正 12）に建造された初代のものとみられ（註）、初代ペーロン艇が１０年以上にわたって使用されていたことがわかります（2代目ペーロン艇の建造年は不詳）。

乗組員（乗船者）は、艇長１名・指揮者（采配）１名・舵取（かじとり）１名・太鼓（たいこ）１名・銅鑼（どら）１名・漕手（こぎて）34 名、総数 39 名で、戦後に発行された『ペイロンの解説』（播磨造船所総務部編 1950）記載の人数（総数 41 名）と比較すると、漕手が２名少ないことが判明しました（現在は総数 32 名）。

また、当時のコースについても、「水月本館」前から西の海域であることを示しています。1943 年（昭和 18）の皆勤橋開通により、1947 年（昭和 22）から旧魚市場前に移るまで（1944 ~ 1946 年の3年間は中断）、踏襲されたようです。

「相生ペーロン」が相生市の無形民俗文化財に指定され、まもなく開始から 100 年を迎えようとしている今、改めて相生ペーロンの歴史を記録にとどめておきたいものです。

（註）川口正夫氏の回顧録には、「当時の下請け業者大本組、利根組、播備組が進んで本格的ペーロン舟一隻宛を寄附する事となり、…」（川口 1957）と記されています。この記載から、船首側面のマークは、初代ペーロン艇を建造・寄附した業者の頭文字を示しているものと思われます。なお、㊦については、播備組の寄附時の名か別名、あるいは代表者名の頭文字であった可能性が考えられます。

〈参考文献・参考写真〉

尾川幾一編 1933 ～ 1939『相生時報』ペーロン関連記事

川口正夫 1957『相生在住四十年の回顧』（私家版）

中濱久喜 2017『展示解説 相生ペーロン』（相生市立歴史民俗資料館）

西角義一 2008『発祥・伝来・そして今 相生ペーロン競漕』（相生ペーロン祭協賛会）

橋本一彦・松本恵司編 2009 ～収集『相生映像アーカイブ（データ版）』（NPO 法人相生いきいきネット）

播磨造船所総務部編 1950『ペイロンの解説』（播磨造船所）

松本恵司編 2008『ふるさと相生の二十世紀』（相生まちづくり塾 ふるさと相生の二十世紀写真集発行委員会）

＊　石津康二氏・西角義一氏より、有益なご教示をいただきました。記して感謝申し上げます。

（中濱久喜・橋本一彦・松本恵司）

☆　特別展終了後も「あいおいの古墳出土須恵器」を展示しています。

特別展「相生の古墳出土須恵器」は 10 月 14 日（日）をもって終了しました。多くの市民や歴史愛好者の皆様にご来場いただき、ありがとうございました。主要な須恵器については、引き続き相生市文化会館扶桑電通なぎさホール２階展示コーナーおよび相生市役所１号館１階ロビーにて展示しています。また、特別展の「展示解説」に残部がありますので、必要な方は歴史民俗資料館にお問い合わせください。なお、９月 30 日（日）に開催を予定していました**記念講演「須恵器と渡来人」**は、台風 24 号の影響により一旦中止しましたが、２月に開催する予定です。詳細は後日お知らせします。